

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	8 月	19 日	記入者	鈴木英一
調査者名	小倉	久門	仲谷	水間	鈴木

調査対象先	旧松井家住宅(旧所在地 宇陀市室生区上笠間)				
所在地	大和郡山市矢田町545, 県立民俗博物館・大和民俗公園			電話番号	0743-53-3171
代表者 調査対応者	県立民俗博物館 森川龍太郎係長				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1 件 1 棟	国宝:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	特になし。	
	要望	特になし。	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県下各地から集められた古民家を復原した後に、博物館が防火対策を実施。貯水槽・放水銃・ポンプ庫を設け、建物内には目立たない場所に火災感知器や消火器を設置してある。	
	今後の予定	杉皮は20年、茅葺きは30~40年の耐用年数といわれ、既に期限を過ぎた建物もあり、逐次葺き替えていく予定。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	<input type="checkbox"/> その他()	
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

旧松井家住宅(旧所在地 宇陀市室生区上笠間)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害

A: 経験あり

B: 経験なし

② ①の回答が
Aの場合

どのような
被害か

この公園内には、アライグマが30匹くらい生息しており、昨年5月に6匹を確認し、駆除出来たのは1匹だった。屋根裏に入り込んだり、柱や障子に傷をつけたりしており、その対策に苦慮している。

③ 今後

今後の予定、
要望

地元大和郡山市と相談して、駆除に当たりたい。

間口5間半・奥行4間の入母屋造り

北側の大屋根がずれて軒先が犬走りを越えている



北側のぬれ縁と作業室は竹のスノコ張り

天井と壁にも使用



後付けの火災感知器

【調査票記入者(鈴木英一)の感想】



竹を床・天井・壁更にぬれ縁まで使用している。